



# 谷間の百合

学校法人信栄学園 幼保連携型認定こども園 平幼稚園

「見よ、それは極めて良かった。」 創世記 1 章 31 節

園長 平澤芳子

今月の聖書の言葉は 聖書の一番初めに出てくる言葉です。キリスト教では、この世界は偶然できたものではなく、神様が計画を持って作られたもの。と考えています。神様はまず、光あれと言われました。そして、昼と夜ができました。朝と夕べを作られました。その後、天の大空と大地を作られました。そして、そこに住む動物と植物を作られました。神様はこれらのものを見て、「よし」とされました。そして、最後に海の魚 空の鳥、家畜、地の獣、地を這うもの全てを支配させようと、ご自分に似せて人を作られたのです。

それをご覧になり「見よそれは極めて良かった。」とおっしゃったのです。これは何を意味しているかと言うと、私たちは色々な違いや優劣がありますが神様は 一人一人をととても大切にされ、極めてよく作られたということです。

取るに足りない人など一人もいないということです。でも、長い 一生の中には極めてよく作られたと、のんびりと思えないようなとても大変なことにも出会います。

そういう意味では 我が家の二人の息子の成長も 一筋縄では行かないものでした。私たちは、子どもたちの一生が幸せでありますように、と、誰しも願いながら子育てをしています。我が家でどの何年間かは、それは親にとっても、子にとっても大変な経験でした。でもそれは無駄なものではなかったのです。息子は、苦しみながら新しい生活を発見したのです。聖書にこう教えられています。「神を愛する者たち、つまり、ご計画に従って召された者たちには、万事が益となるように共に働く」ということを、私たちは知っています。」(ローマの信徒への手紙 8 章 28 節) 私たちは、生きていく中で色々なことに出会います。全て投げ出してしまいたいような気持ちになることもあります。しかし、神様は私たちの生涯の中で、無駄なものは何一つない。と話されているのです。万事が益となるように共に働く。ということはそのことです。今は分からなくても全てに意味がある。ということです。極めてよく作られたものとして、どんなことに出会っても神様の導きを信じ、勇気と根気を持って歩いていく、そういう人になりたいと思います。

## 6月の行事

5日(水)	歯科検診(9:30~)
7日(金)	お弁当の日
13日(木)	尿検査
14日(金)	花の日礼拝
20日(木)	避難訓練③
21日(金)	誕生日祝会
27日(木)	尿検査(二次検査)

わたしは愛されていると感じ 心満たされて今を生き  
明日の希望を持つために

2024 年度年主題  
さあ、漕ぎだそう 奏でよう  
年主題聖句

わたしは道であり、真理であり、命である。  
ヨハネによる福音書 14 章 6 節

## <キリスト教保育・月主題 6月>

乳児クラス (0.1.2 歳児) 月 主 題 「あれっなんだ」

幼児クラス (3.4.5 歳児) 月 主 題 「みつける」

## 交通教室 (5/16)

今年度も保護者参加で交通教室を行いました。15名の保護者の方が参加し、子ども達と一緒に交通ルールについて学びました。道路の右端を歩くこと、道路は必ず大人と歩くこと、歩く時は手をつなぐこと、手のつなぎ方は保護者が子どもの手首をつかみ歩くこと。これらの基本的な交通ルールをもとに横断歩道の歩き方を実践しました。今回参加された方だけでなく、保護者の皆様も子ども達と一緒に交通ルールを確認して下さい。また、駐車場を一人で歩いている子どもの姿も目にしています。駐車場など園の敷地内も車に乗るまでは、手を離さないようにして下さい。そして乗車時は、チャイルドシート・ジュニアシートに乗り必ずベルトをして下さい。子ども達の安全を、みんなで守っていきましょう!!



「一時停止」  
手を使った標識の覚え方があるので、子ども達と一緒にやってみて下さいね。

右を見て左を見て  
また、右を見て、  
車が来ていない  
ことを確認して  
から、横断歩道を  
渡りましょう!